

2022年度第19回東北クラブバレーボール選手権大会（みちのくカップ）開催要項
（男子マスタース部門・エキシビジョン大会）
（2023年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会 東北ブロックラウンドクラブ代表決定戦）

| | |
|-----|---|
| 主 催 | 東北バレーボール協会 東北クラブバレーボール連盟 |
| 主 管 | 宮城県バレーボール協会 宮城県クラブバレーボール連盟 大崎市古川バレーボール協会 |
| 後 援 | 大崎市（公財）古川体育協会 |
| 協 賛 | 株式会社 ミカサ 株式会社 モルテン |

1. 開催期間 2022(令和4)年10月15日(土) から10月16日(日)
2. 会 場 <9人制男女・大会本部>・<マスタース9人制男子>※15日のみ
大崎市古川総合体育館
〒989-6117 宮城県大崎市古川旭4丁目 5-2(Tel 0229-24-0511)
<6人制男女>
大崎市三本木総合体育館
〒989-6301 宮城県大崎市三本木桑折字沼下 29-2(Tel 0229-52-6171)
3. 種 別 6人制・9人制男女、マスタース男子9人制
4. 参加資格 2022年度公益財団法人日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規程」により「クラブ」として有効に登録された選手及びベンチスタッフで構成され、東北各県の代表として推薦されたチーム。原則として各県1チームとする。
なお、マスタース種別の年齢基準日を2022年4月2日とし、40歳以上の選手。
但し、種別によって参加できない県がある場合は、①開催県、②登録チームの多い県、③開催地近県、④主催連盟の会長推薦の順で補充するものとする。
5. 競技規則 2022年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制・9人制競技規則による。
ただし、マスタース男子においては一部特別ルールを実施する。
6. 競技方法 初日各種別 A、B ブロック 3 チームによるリーグ全を行い、ブロック 2 位までが翌日の決勝トーナメントに出場する。ブロック 3 位のチームについては翌日親善試合(交流戦)を行う。※参加チーム数により競技形式を変更する場合がある。
すべて3セットゲームとし、3位決定戦は行わない。
※今大会は新型コロナウイルス感染防止の観点からチェンジコートは行わない。
ただし、会場の都合により著しく勝敗に影響を及ぼす場合はこの限りではない。
※マスタース男子会場においては帯同審判による競技であることを十分に認識したうえで試合に臨むこと。
7. 大会使用球 本大会の使用球は以下のとおりとする。
男 子 (6人制・9人制) (株)ミカサ製 カラーボール「V300W」
女 子 (6人制・9人制) (株)モルテン製 カラーボール「V5M5000」
マスタース男子 (株)ミカサ製 カラーボール「V300W」
8. チーム構成 試合時のチーム構成は、監督・コーチ・マネージャー各1名と選手14名の計17名以内(9人制においては、選手15名の計18名以内)とする。
ただし、大会参加申込みは、選手は18名まで申込みことができる。そして、試合毎にリベロプレーヤー2名を含む14名(9人制においては15名)までエントリーすることができる。

なお、選手の変更は番号を含め一切認めないので記入時には十分注意すること。
監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認
スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ 1 から 4 のいずれかの資格
を有する者であること。

9. 出場手続き

JVAMRS『チーム責任者のマイページ』から申込み手続きを行い、下記(1)～(3)
の書類を申込時にアップロードすること。

- (1) 参加料振込領収書(写し) ……写真ファイル, PDF 等を添付
- (2) プログラム掲載用チームの集合写真 ……写真ファイルを添付
- (3) 大会プログラム予約申込書 ……別紙予約申込書に記載し添付
※大会に関する必要関係書類は下記に記載

10. 参加料

25,000 円 (1 チーム)※コロナ対策費等 10,000 円を含みます。(全国準拠)

【 振込先 】 ※ 必ずチーム名で振り込むこと

振込口座 東邦銀行東福島支店 普通預金 No.745530

東北クラブバレーボール連盟 会長 木戸孝志

11. 締切期日

2022(令和 4)年 9 月 11 日(日) 必着のこと。

(期日に遅れた場合は、いかなる理由でも受け付けない。但し、県予選会が締切期日
以降に開催される場合は、この限りではない。

12. 代表者会議
開 会 式

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため行わない。

MRS 大会情報の大会関連資料に添付される『競技上の確認事項』『審判上の確認
事項』『新型コロナウイルス感染症防止の取り組み』を熟読し、チーム関係者(帯同者
を含む)に周知徹底を図ったうえで大会へ参加すること。

なお、各事項への確認が必要な場合には、大会に関する問い合わせ先へ確認すること。

13. 抽選会

(1) 初日リーグ戦の組合せ抽選は、主管協会及び連盟が責任をもって行い、結果を
関係者及び関係機関に連絡する。

日時：2022(令和 4)年 9 月 3 日(土) 午後 1 時から

会場：古川総合体育館 会議室

〒989-6117 宮城県大崎市古川旭4-5-2 Tel.0229-24-0511

(2) 決勝トーナメント戦の組合せについては、Aブロックの 1 位とBブロックの 2 位、
Bブロックの 1 位とAブロックの 2 位が対戦する

14. その他

(1) ベンチスタッフについて

- ① ベンチスタッフは、規定のマークを左胸に付けること。
- ② ベンチスタッフの服装は、選手と違うトレーニングウェアを着用する場合統一され
たものを着用すること。(ランニングシャツ・ハーフパンツ等不可)
- ③ 公認メーカー以外のウェアを着用している場合、ベンチ入りは認めるが、今後選
手同様、公認メーカー製のウェアの着用をお願いする。
- ④ ベンチスタッフの変更は、変更の有無にかかわらず代表者会議で全チーム提出
すること。
- ⑤ ベンチスタッフ変更届は、MRS の大会関連資料へ開催要項と共に添付してある
ので、各チームともそこからダウンロードし、代表者会議へ持参すること。スタッフ
を変更する際、大会申込以外のメンバーをスタッフにする場合には、ベンチスタッ
フ変更届と共に MRS によるチーム加盟一覧表を提出すること。

(2) ユニホームについて

- ① 選手のユニホーム、シューズ、サポーターは、JVA の公認するメーカー製であること。公認メーカー以外を着用する場合には、そのロゴマークを露出しないようにすること。
 - ② ユニホームのチーム名は、登録したチーム名又はそれを表す略称であること。
- (3) 練習コート及び大会案内所については特に設けない。
- (4) 大会参加者は、事前に健康診断を受けること。選手の健康管理については、チーム及び個人の責任としてこれを受け止め、十分留意すること。なお、競技中の負傷について、応急措置は行うが以後の責任は負わない。救急の場合に備えて医療機関の連絡先はプログラム等に掲載しておく。健康保険証は各自携帯しておくこと。
- (5) 大会の補助役員(ラインジャッジ、点示等)については、大会本部で特別準備しないので、試合のないチームから協力していただく。
なお、男子マスターズについては、上記の他、帯同審判員制としますので、MRS 参加申手続きの際、必要な情報を入力すること。
- (6) 本大会において 6 人制男女の部に出場し、優勝および準優勝したチームは、2023 年度に開催される『天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会東北ブロックラウンド』におけるクラブ代表チームとして出場すること。
- (7) 地震、風水害等の自然災害及び感染症、伝染病等により大会が中止された場合は参加チームのチーム旅費及び宿泊費は補填しない。
- (8) 本大会は、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して開催するため、出場チーム等は別添「新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組み」について熟知すること。
- (9) 大会に関する情報・必要関係書類は、宮城県バレーボール協会公式ホームページに大会に関する情報を掲載するので各自で確認すること。

(<http://www.miyagi-va.jp/>)

(10) 本大会についての問合せ先

宮城県クラブバレーボール連盟 事務局 綱田 繁 あて

住 所: 〒989-6135

携帯電話: 090-3363-3264

FAX: 0229-52-2112(職場)

E-Mail: tsuna_shige.3363@ybb.ne.jp